

## NAGANO ものづくり『新技術・新工法展示会』in TOYOTA 開催（2023/2/21・22）の主旨

トヨタ自動車（株）における展示会は過去に 2013 年度、2015 年度、2017 年と 2020 年度（コロナ影響のためオンライン開催のみ）と 4 回実施しております。

皆様方が保有する技術や工法を、また、それらを駆使した部品や製品をアピールしビジネスを獲得してきましたが、今回の開催に際してはトヨタ自動車（株）の展示商談会への要望及び社会環境を考慮して以下のポイントのご理解をお願い致します。

- (1) トヨタ自動車(株)が「100年に一度の大変革時代を生き抜く」ため、自動車会社として「Mobility company」として社会にコミットしていることに適う提案型サプライヤーとのお互いに Win x Win の成果につながる商談の場としたい。
- (2) 上述のトヨタ“イズム”に沿うため、開催目的を「新時代のクルマに求められるテクノロジーを実現するための基礎的な新技術・新工法を紹介する。」こととする。
  - ・商品力向上（燃費、軽量化、品質）、原価低減に資する提案
  - ・世界初、日本初、業界初などの新規性を有する提案
- (3) 特に、世界120の国、地域が2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラル」を目指すことを宣言しており、トヨタ自動車（株）はサプライヤーの「カーボンニュートラル」に対する具体的な取り組み紹介、提案を期待している。
- (4) 持続可能な開発目標 SDGs の取り組みが企業経営の一部となってきました。SDGs の 17 の目標に該当する各企業の取り組みをアピールすることにより、企業への認知度や関心の工場を図る。

上記の主旨に沿い、**提案シートに工法区分**（部品加工・表面処理・素材/材料・施設/装置・金型/治工具・システム/ソフト・開発設計試作等）に併せて、**カーボンニュートラル提案の狙い区分及びSDGs目標**の取り組みを加えます。

### ・カーボンニュートラル区分について

- ① 電動化 /モーター、制御技術等
- ② 軽量・小型化 /ゴム、プラスチック、微細加工技術等
- ③ 原価低減 /製品・部品製造技術等
- ④ 品質向上 /管理技術・生産技術等

- ⑤ エコマテリアル /金属材料・プラスチック・電子材料・塗料・触媒等
- ⑥ 環境・エネルギー/生産・製造技術等
- ⑦ 自動化・安全 /光学、センサー技術、無人操縦技術等
- ⑧ その他（ ）

- SDGs 17 目標の各企業の取り組みについて  
具体的な活動内容は不要ですが、自社の取り組みが該当する目標を記入する。



以上の主旨を理解していただいた上での応募と提案をお願いいたします。